

教 科 名	音楽	週時間数：1 時間	学年：3 学年
使用教科書 副 教 材 等	・教科書 中学校の音楽 2・3 年下 （教育芸術社） 中学生の器楽 （教育芸術社） ・副教材 コーラスフェスティバル （正進社）		

教科のねらい	・授業で扱う内容について、興味・関心を持って取り組める。 ・聴く人の心に響く合唱を目指して、表現を工夫することができる。 ・楽曲の歌詞の意味や曲調を理解し、表現に結びつけることができる。 ・合唱活動ではより深い表現を目指して練習し、全体に高めていくことができる。 ・作曲者の生い立ちや楽曲の時代背景を理解して鑑賞することができる。		
授業の進め方	年間を通してさまざまなジャンルの楽曲を扱います。また、合唱・鑑賞の授業を中心にを行います。 合唱練習では一斉授業のほか、パート別にグループ活動を交えて行います。		
定 期 考 査	出題方針	・学習した内容から教科書、副教材、プリントなどを中心に 出題します。	
	範囲 (予定)	1 学期中間	
		1 学期期末	1 学期の学習内容
		2 学期中間	
		2 学期期末	2 学期の学習内容
		学年末	2・3 学期の学習内容
評 価 方 法	知 識 ・ 技 能	活動の様子 定期テスト 実技テスト ワークシートの内容	
	思考力・判断力・表現力	活動の様子 実技テスト ワークシートの 内容	
	主体的に学習に取り組む 態度	活動の様子 提出物 ワークシートの内容 マナー（授業規律面） 遅刻 忘れ物	
学 習 方 法 (先生からのアドバイス等)	・チャイムが鳴る前に教室を移動して、準備、所定の座席にチャイム着席 をする。 ・授業では、先生の話をしっかり聞き、参加する。 ・合唱では、パートの音程や歌詞を理解し、音楽用語を覚えて表現に生か すとともに、間違いや失敗を恐れずに気持ちを込めて積極的に歌唱表現 に取り組む。 ・鑑賞曲は、心を落ち着かせて聴くとともに、楽曲について作曲者・時代 背景などをおさえる。 ・提出物は期限を守る。		

学期	月	学習内容	学習のポイント
1 学期	4	・校歌 花（共通教材） ＜パート編成・パートリーダーの選出＞	・新しい仲間と一緒に心を込めて歌う。
	5	・歌のテスト ・鑑賞曲「ブルタバ」	・合唱の既習曲を歌ってパートのバランスを考える。 ・声域と音量（人数）を考慮しながら3パートに分かれ、パートリーダーを決める。 ・作曲家の思いを感じながら、音楽を味わう。
	6	合唱コンクールに向けて ・合唱活動 「光の中で」（混声3部） ・自由曲の決定	歌詞と旋律の関わりに注目し、どのように歌うのか、ふさわしい表現を考えながら練習する。
	7	・合唱活動 自由曲	・自由曲候補を鑑賞し、各クラスで決定する。 ・各声部の模範歌唱を聴き、曲の構成、譜読みを確認する。
2 学期	9	合唱コンクールに向けて ・合唱活動 ・パート練習の自主的活動 ・指揮をしてみよう！	・歌練習を進める。 ・楽譜を見て、各声部の重なり方、強弱記号などに気を付けながら表現を工夫する。
	10	・指揮者と伴奏者と合唱の合わせ ・合唱の総練習、まとめ	・指揮者、伴奏者、各声部ともに心を合わせ、気持ちを込めて表現する。
	11	・鑑賞曲 能「敦盛」 ・私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能	・能に親しみ、その音楽を味わう。 ・地域の祭りや芸能の取組みを知り、郷土の伝統文化や歴史を受け継ぐことの大切さを感じ取る。
	12	・世界の諸民族の音楽 ・卒業式に向けて 式歌（音程中心） ・音楽史	・世界の様々な楽器の音楽を味わう。 ・西洋音楽は、バロックから近代までの音楽家やその時代の特徴、名曲について知る。日本音楽についてもふれる。
3 学期	1	・鑑賞曲「ボレロ」 ・卒業式歌の練習（～3月）	・音楽の特徴と時代背景との関わりについて理解する。 ・歌詞をよく読み、曲想を理解し、表現につなげる。
	2	・卒業式歌の練習	・中学校最後の合唱曲に意欲を持ち、これまでの知識・表現力と心を合わせて合唱活動に主体的に取り組む。
	3	・卒業式に向けて 式歌発表	